

## **環境省「平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」の 補助事業者（執行団体）に決定**

～4月12日（水）より補助金交付先の公募を開始します～

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田卓也 イオン株式会社名誉会長相談役、以下、当財団）は、環境省の「平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」に係る補助事業者（執行団体）に決定し、「木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業」（以下、本事業）に取り組みます。

温室効果ガスを2030年までに2013年度比で26%削減するという国の目標達成に向けた「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地方公共団体においては実行計画を策定することが求められています。本事業は、地方公共団体が取り組む木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業に対し、補助金の交付を行うものです。

当財団は1990年の設立以来、環境問題を解決するため、国内外での植樹活動を行うとともに、26年にわたり環境活動に取り組む団体への助成等を行ってきました。森林等の保全・再生を可能にし、自然共生社会の構築を図るとい同事業の趣旨に賛同するとともに、地域経済の活性化や、人々のより豊かなくらしの実現に寄与したいとの思いから、昨年度（2016年）の本事業（事業予算4億円）の補助事業者に応募、執行管理を受託し、25の地方公共団体への補助金の交付を実施しました。

本年度も2016年度に続き同事業の執行団体に認定されたことを受け、下記の通り4月12日（水）より地方公共団体に向けた補助金交付先の公募を開始します。

今後も当財団は、かけがえのない美しい地球を次世代の子どもたちへ引き継ぐため、さまざまな事業を通じ、環境問題の解決に向けて積極的に取り組んでまいります。

### 記

#### 【事業概要】

- 名 称：平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業）
- 内 容：地方公共団体における低炭素地域づくりのための森林等に賦存する木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー設備の導入計画策定事業に要する経費に対して補助金を交付。
- 目 的：地域の低炭素化を実現するとともに、地域内で資金を循環させることにより森林等の保全・再生を可能にし、自然共生社会の構築の実現も図る。
- 事業予算：5億円

#### 【公募および補助金等について】

- 公募期間：2017年4月12日（水）～5月15日（月）
- 補助対象：地方公共団体（都道府県、市町村及び特別区）
- 補助金額：都道府県、および政令指定都市は上限2,000万円  
政令指定都市以外の市町村及び特別区は上限1,500万円
- 事業実施期間：2017年4月12日（水）～2018年2月28日（水）

※事業詳細、応募要項等については、4月12日（水）より、当財団ホームページにてご確認いただけます。

<https://www.aeon.info/ef/>



**ご参考**

**同事業の2016年度採択地方公共団体および事業内容**

自治体名	事業名
北海道中川郡中川町	天塩川に育まれて生きる「なかがわの森」エネルギー創生プロジェクト
栃木県小山市	渡良瀬遊水地のヨシ等利活用再生可能エネルギー導入計画策定業務
千葉県南房総市	南房総市木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業
神奈川県小田原市	小田原市木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業
新潟県魚沼市	魚沼地域における再生可能エネルギー活用促進事業
山梨県大月市	大月の森林資源を子や孫に伝えるための木質バイオマス持続的活用検討業務
長野県下伊那郡根羽村	持続可能な木質バイオマス資源を活用した地域熱供給施設導入計画策定事業
長野県諏訪郡原村	原村生産木材提供事業を活用した森林整備・バイオマス活用の計画策定事業
富山県南砺市	南砺市木質バイオマス資源持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業
三重県多気郡多気町	多気町における持続可能な森林システムとバイオマス発電のシナジーモデル計画策定事業
兵庫県宝塚市	西谷地域の里山資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入プロジェクト
兵庫県神戸市	神戸市木質バイオマスエネルギー活用検討
兵庫県淡路市	淡路市竹資源供給及び活用計画策定事業
鳥取県日野郡日南町	日南町における森林資源の持続的活用プロジェクト
岡山県英田郡西粟倉村	西粟倉村地域熱供給システム導入計画策定事業
広島県山県郡北広島町	北広島町木質バイオマス利用推進計画策定事業
山口県	山口県竹バイオマスエネルギー供給モデル計画策定事業
山口県山口市	山口市木質バイオマス活用推進事業
福岡県北九州市	北九州市木質バイオマス資源の持続的活用による小規模バイオマス発電設備(熱電併給)導入計画策定事業
福岡県うきは市	うきは市における木質バイオマスエネルギー利用のための調査及び設備導入計画策定事業
長崎県壱岐市	壱岐市木質バイオマスエネルギー導入活用促進事業
栃木県茂木町	地域の里山等森林資源由来木質ペレットのエネルギー利用事業計画策定調査
山形県寒河江市	寒河江・西村山木質バイオマス発電事業誘致可能性調査
長野県木曽郡王滝村	王滝村における木質バイオマス利活用推進プロジェクト
大分県臼杵市	臼杵市木質バイオマス小型熱電併給システム導入計画策定事業

**事業イメージ (出典：環境省)**



## 【公益財団法人イオン環境財団（以下、当財団）について】

当財団は「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、1990年に設立。以来、環境活動に取り組む団体への助成・支援、国内外での植樹活動、生物多様性の保全などに貢献した団体・個人への顕彰、環境人材育成のための環境教育を主な事業として、さまざまな環境・社会貢献活動を継続しています。

### ■主な取り組み

#### 植樹活動

地球温暖化防止と生物多様性の保全をめざし、国内外各地で市民の皆さまとともに植樹活動を行っています。2016年度は、国内では千葉県 千葉市、北海道 厚真町、宮城県 亶理町、大分県 竹田市、海外ではカンボジア プノンペン、ミャンマー ヤンゴン、中国 北京市で、地域のボランティアの方々などのべ6,750名の方々とともに、計64,244本を植樹しました。2017年度は国内外10カ所での植樹を予定しています。

#### 環境活動助成事業

1991年より毎年、「生物多様性の保全と持続可能な利用」のための活動に積極的・継続的に取り組んでいる国内外の団体を公募し、助成を行っています。助成先の活動は「植樹」「森林整備」「砂漠化防止」「里地・里山・里海の保全」「湖沼・河川の浄化」「野生生物の保護」「絶滅危惧生物の保護」など多岐にわたり、2016年までの26年間の累計助成団体数は2,744件、助成総額は24億9,700万円となりました。

#### 生物多様性アワード

国連が定めた「国際生物多様性年」の2010年に、生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）が名古屋において開催されました。当財団はこれを機に、生物多様性の保全と持続可能な利用の促進を目的として、2009年より「生物多様性日本アワード（国内賞）」を、2010年より生物多様性条約事務局と共催で「The MIDORI Prize for Biodiversity（生物多様性みどり賞・国際賞）」を創設し、隔年で開催しています。国内賞は生物多様性に関して積極的な活動に取り組む国内の団体を、国際賞は世界・地域レベルで顕著に貢献している個人を顕彰し、生物多様性についての関心を高めることを目的としています。